

臨床で用いる 生薬とその組み合わせ

日時 2026年2月1日(日) 10:00～11:15

【開会挨拶：10:00～10:15】

司会 和智 明彦 先生

東京都立多摩南部地域病院 名誉院長

【特別講演：10:15～11:15】

座長 渡辺 賢治 先生

修琴堂大塚医院 院長 横浜薬科大学 学長補佐

演者 新井 信 先生

聖マリアンナ医科大学 客員教授
東海大学医学部 客員教授

【ご講演概要】

臨床で用いる方剤の効能効果は、必ずしも生薬の主要成分の薬理薬効の足し算で説明できるわけではない。経験的な生薬の組み合わせや薬味の少ない方剤を最小ユニットとして考えると、方剤が持つ意味を理解するのに役立つ。例えば 竜骨牡蛎（交感神経緊張）、桂枝甘草（気逆）、四物湯（血虚）などである。

この視点に立てば、桂枝茯苓丸や八味地黄丸に甘草1味を加える意味や当帰芍薬散に地黄1味を加える意味も理解できる。

共催：日本臨床漢方医会 日野市医師会 多摩市医師会
株式会社ツムラ

後援：東京都医師会

講演会詳細はこちら▶



新井 信（あらい まこと）先生

〈ご経歴〉

1958年 埼玉県秩父市生まれ
1977年 埼玉県立熊谷高等学校卒業
1981年 東北大学薬学部 卒業
1988年 新潟大学医学部 卒業
東京女子医科大学消化器内科
1992年 東京女子医科大学附属東洋医学研究所助手
1994年 同 医局長
2005年 東海大学医学部東洋医学ツムラ寄附講座助教授（特任）
2007年 同 准教授
2013年 東海大学医学部内科学系准教授（専任）
2015年 同 専門診療学系漢方医学 准教授
2017年 同 専門診療学系漢方医学教授
2024年 聖マリアンナ医科大学 客員教授
東海大学医学部 客員教授

〈学位〉

医学博士

〈資格〉

医師、薬剤師 総合内科専門医、
漢方専門医・指導医、医学教育専門家

〈主な著書〉

『症例でわかる漢方薬入門』（日中出版）
『わが家の漢方百科』（東海教育研究所）

〈役職〉

聖マリアンナ医科大学客員教授
東海大学医学部客員教授
東京薬科大学客員教授
横浜市立大学医学部非常勤講師
防衛医科大学校非常勤講師
東北大学薬学部非常勤講師
昭和薬科大学非常勤講師

〈学会〉

東亜医学協会理事
日本東洋医学会代議員・
関東甲信越地区副支部長
関東甲信越地区専門医制度委員長
和漢医薬学会代議員
日本医学教育学会
日本内科学会
日本消化器病学会

〈専門領域〉

漢方、内科一般、消化器内科

* 参加申し込み方法 *

ご視聴にはまずメールアドレスの登録が必要です。



①左記の2次元コードを読み取り、お申込みフォームにメールアドレスなど必要事項を入力後、送信ボタンを押してください。

②『回答が送信されました』と表示されれば予約完了です。

※開催日の約1週間前にご視聴に必要なURLなどの情報をお送り致します。

※日医生涯教育制度 参加証取得 計1単位予定
（取得にはアンケートへの返信など諸条件がございます）

83：相補・代替医療（漢方医療を含む 1単位）

※連絡先：株式会社ツムラ 多摩支店 立川営業所 担当：金子、三浦

携帯電話：090-9838-5540（金子）

当日連絡先：080-6744-9040（三浦）

（個人情報について）

ご記入いただきました内容につきましては、以下の目的に利用させていただく場合があります。

なお、個人情報につきましては、安全管理のための必要な措置を講じ、適切に保管・管理を行います。

①本セミナーの運営 ②今後のセミナーの企画・検討・案内 ③弊社の医薬品等の情報提供活動

*株式会社ツムラの個人情報保護への取り組みについては、ホームページ <https://www.tsumura.co.jp/>よりご確認ください。